

平成20事業年度

決算報告書

自 平成20年 4月 1日

至 平成21年 3月31日

国立大学法人北海道大学

平成 20 年 度 決 算 報 告 書

国立大学法人 北 海 道 大 学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	41,014	41,014		
施設整備費補助金	4,449	5,766	1,317	(注1)
補助金等収入	1,048	2,204	1,155	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	113	113		
自己収入	32,172	34,068	1,895	
授業料及び入学金及び検定料収入	10,297	10,273	△23	(注3)
附属病院収入	21,273	22,607	1,334	(注4)
財産処分収入	60	237	177	(注5)
雑収入	541	950	408	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	11,097	12,164	1,066	(注7)
引当金取崩		277	277	(注8)
目的積立金取崩	2,870	1,911	△958	(注9)
計	92,766	97,520	4,754	
支出				
業務費	61,739	60,685	△1,054	(注10)
教育研究経費	41,484	39,625	△1,859	
診療経費	20,254	21,060	805	
一般管理費	10,217	9,480	△736	(注11)
施設整備費	4,562	5,879	1,317	(注12)
補助金等	1,048	2,190	1,142	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	11,097	11,048	△49	(注14)
長期借入金償還金	4,100	4,100		
国立大学財務・経営センター施設費納付金		177	177	(注15)
計	92,766	93,563	797	
収入－支出		3,957		

(注) 「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」には、前年度以前からの繰越分655百万円が含まれております。

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった建物新営工事の一部が今年度に繰越となったため予算額に比して決算額が1,317百万円多額となっております。
- (注2) 予算段階では予定していなかった補助金(研究拠点形成費等補助金)の獲得に努めたため、予算金額に比して1,155百万円多額となっております。
- (注3) 授業料及び入学料及び検定料収入については、主に入学料において入学者数が減少したため、予算金額に比して決算額が23百万円少額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、看護体制の充実等により、予算金額に比して決算額が1,334百万円多額となっております。
- (注5) 予算段階では財務・経営センター納付額を控除した予算額で算定したため、予算金額に比して決算額が177百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、主に資産運用収入、家畜治療収入、著作権及び特許権収入等の増収に努めたため、予算額に比して決算額が408百万円多額となっております。
- (注7) 予算段階では予定していなかった国(の各組織、特殊法人及び民間)からの受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して1,066百万円決算金額が多額となっております。
- (注8) 引当金による退職手当及び賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより277百万円多額となっております。
- (注9) 目的積立金取崩については、一部事業が翌年度に繰越となったため予算額に比して決算額が958百万円少額となっております。
- (注10) 業務費については、調達方法の見直し等に伴い、予算額に比して決算額が1,054百万円少額となっております。
- (注11) 一般管理費については、経費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が736百万円少額となっております。
- (注12) (注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,317百万円多額となっております。
- (注13) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,142百万円多額となっております。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金収入の繰越額の増に伴い、予算額に比して決算額が49百万円少額となっております。
- (注15) (注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が177百万円多額となっております。